

増田裕一 委員

私からは、まず、特定保健指導モデル事業の進捗状況について質問させていただきたいと思います。

たしか8月だったかと思うんですけども、三重県の伊勢市で、こういった減量の取り組みというか、市の職員の方が率先して取り組んで、それで運動中にお亡くなりになるといった非常に痛ましい事件があったというふうに記憶しておるんですけども、こちらの特定保健指導モデル事業の中で、被験者を、対象者を抽出する際に、BMI数値、肥満度指数、血糖値ですとかその他4点の項目以外に、降圧剤を服薬中の者は除くというような感じで絞り込んではいますけれども、伊勢市のケースですと、虚血性の心疾患、そういったものにかかりやすい体質であったというふうに伺っておりますが、そういった意味で、体質ですとか、この事業を実施するに当たって、そういったリスクを回避する策だとか、そういったものはあるのでしょうか。

保健福祉部副参事（大澤）

リスクの話でございますけれども、まず、服薬を除いた部分につきましては、服薬している者は医師の治療の管理下にあるということで保健指導にはなじまない、治療としてやっていただくのが適当だろうということで服薬を除いております。

伊勢市のそういうような状況も存じておりますので、今回抽出した年齢を見ますと、60代の方が非常に多い。40歳から74歳までで抽出しているんですが、40代の方というのは比較的少ないんですけども、60代が多い。実際、応募されている方も60代が多いということでございますので、その辺のことについては十分注意して、無理なことをするということがないように、また、伊勢市の場合でも、設定目標にかなり無理があったというようなお話も聞いております。保健師の方から、もうちょっと緩やかな目標でということを指摘されているにもかかわらず一生懸命やってしまったというような状況もあるというふうに聞いておりますので、そういうことがないように十分気をつけてまいりたいというふうに考えております。

増田裕一 委員

では、事業の中でそういったリスクが起らないように進めていただきたいと思います。

続きまして、医療安全相談窓口の状況について質問させていただきたいと思います。

まず、苦情内容の分類とその対応状況についてということで、医療機関に報告を求めたケースが4件ほどあったんですけども、差し支えない範囲で、こういった概要であったか教えていただけますでしょうか。

保健福祉部副参事（山田）

本当に大まかにご説明しますが、実は、急病医療情報センターが脳神経外科ということで案内したんですが、そこで、医療機関側に必ず住民の方がお問い合わせの電話をするんですが、その段階で、うちでは受けられないということ、受けられるはずなのに受けられないという説明を受けてしまったというケースで、これを医療機関のほうには確認を求めました。結果としましては、お子さんに関するものではあったんですが、言葉足らずであったという報告でありました。

続きまして、次は別件ですが、眼科を受診された患者さんが、やはりこちらもコミュニケーション不足というところがあるんですが、適切な検査をなされたんだらうかという疑問がありまして、そのあたりを確認した経緯があります。

先ほどの話とはまた別件ですが、急病医療情報センターの関係で、ある病院にご案内をしたわけですけども、こちらに訴えた、お電話をされた方が冷たい対応をされてしまったという件で、どのような対応がなされたのかということで確認しております。

最後に、これは薬局なんですけど、処方されているんですけども、処方の薬の分量が足りなかった。この件につきまして、患者さんと薬局の間ではやりとりがあったわけなんですけれども、和解せずに、薬は渡したはずだということを説明されたので、確認の電話をしております。

増田裕一 委員

ということは、その報告を得られた段階で、また相談者の方にはその報告の旨を報告していらっしゃるのでしょうか。

保健福祉部副参事（山田）

はい、そうです。

増田裕一 委員

「まったく納得しない」という、納得度のところで2件ありますけれども、説明したけれども納得されなかったという方もいらっしゃったわけですか。

保健福祉部副参事（山田）

この2件につきましては、1件はかなり長期的なケースで、既にさまざまな相談窓口にご相談していたり、弁護士さんにも相談しているケースだったんですね。我々のこの窓口というのもできることに限界がございますので、その件に関しては対応はできることではないとご説明したところ、ちょっと残念がられていたということで「まったく納得しない」。

それから、あともう1件は診療報酬に関することだったんですが、ちょっとご高齢の方で、電話が途中で切れてしまったというようなことで、全く納得してないということでございます。

増田裕一 委員

ということは、4件に関しましては納得が得られたということでよろしいでしょうか。

保健福祉部副参事（山田）

はい、そうです。